

CL-新人.ニーズを捉える力（共通）

〔17-新人〕 認知症とせん妄の基本的知識

① 認知症の認知機能障害にはどのような症状があるか説明してください

記憶障害、実行機能障害、注意障害、言語障害、社会的認知及び判断の障害、精神運動速度の障害、視覚認知又は視空間認知の障害がある。資料 P4～12 の内容が説明できればよい。

② 認知症・せん妄患者のコミュニケーションのポイントを説明してください

静かな落ち着いたトーン、ゆっくり、はっきりで話しかける。目線をキャッチしてから話しかけるようにし、説明などは短い文章で伝え、文字や図などを使うと理解が進む。また、見当識を確認する場合、唐突に「今日は何日？」などと聞かず、「皆さんにお伺いしているのですが・・・」と前置きをしながら、会話の中でさりげなく伺ってみることも効果的。家に帰る！などと不安が強く落ちつかない場合でも、頭ごなしに否定はせず、まずは理由を聞いて、刺激しないよう気遣いながら言葉をかけ、ある程度理由がわかれば深く詮索はせず、否定も肯定もしないで、話を合わせながら、徐々に修正し、「すこし座ってゆっくりお話しませんか」など、先延ばしにするよう努め、着地点を探ることができる。よい。（資料 P21-22 参照）